

道下だより

No. 101 号

道下地区振興協議会

発行責任者 大崎 勇

TEL 0765-22-2285

ホームページアドレス

[http://www.nice-tv.jp/](http://www.nice-tv.jp/~michi-k/)

~michi-k/

健康づくりは
歩きから



道下地区振興協議会

会長 大崎 勇

今年の3月に厚生労働省が「健康寿命」の都道府県別ランキングを発表しました。全国平均は男性71歳、女性74歳。これに対し、富山県は、男性73歳で第8位、女性76歳で第4位でした。富山県が男女共に好位置であることを誇らしく思います。

ご承知の通り、健康寿命とは、平均寿命と違って健康に問題がなく日常生活を送れる期間、簡単に言えば自分の足で歩ける期間のことです。医療の進歩で平均寿命が延びても、最後まで自分の足で歩き、生き生きとした生活を送れるよう健康寿命が延びることこそ誰もが望むことではないでしょうか。



ところが、歩くことに関する調査結果があります。最新の国民健康栄養調査によると、全国平均の男性が7800歩、女性が6800歩。富山県は男性が7000歩、女性が6000歩とかなり少なく都道府県別ランキングでも中下位の方でした。

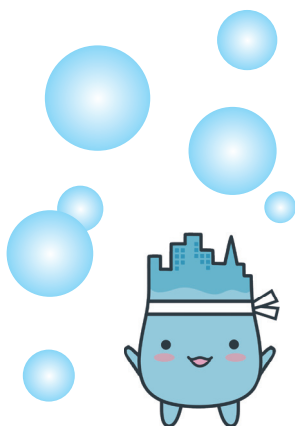
そこでこの4月、魚津健康センターの方から各地域振興会に対し、地域の中でウォーキングを気軽に楽しめるような「健康づくり

ウォーキング事業」実施の呼びかけがありました。道下地区には、しんきろうロードをはじめウォーキングに適したルートがいくつもあります。振興協議会では、早速この事業に取りかかることにしました。

現在、実行委員会を打ち上げ、健康づくりウォーキングのイベント開催に向けて準備を進めております。開催が決まりましたら、ご案内しますので、皆様方多数のご参加をお願いいたします。



元気みちした



初代横断幕が古くなったので新しく制作いたしました。4月22日の蜃気楼マラソンに間に合ったので、お披露目を兼ねてランナーの応援をさせていただきました。今年も晴天(暑すぎるくらい)の元、6000人以上のランナーが走りました。道下の皆さんは魚津のランナーだけでなく全国から魚津に来てくださったランナーの方々を「横断幕」やミラたん小旗で応援させていただきます。

これからの「元気みちした」横断幕は道下だけでなく魚津の元気のためにも活躍します。

新しい横断幕

「元気みちした」完成!!

子ども元気活動 ランチ&デザートバイキング H30. 4. 28



メニュー

- まいてまいてサンドイッチ 4年生と6年生
- フルーツ入りオムレット 3年生
- おにぎり&クッキー 2年生
- 白玉団子入りフルーツポンチ 5年生と1年生
&ミニサラダ

5,582人が参加! 第38回しんきろうマラソン開催! H30. 4. 22



曇気候も出る快晴のマラソン大会でした。
毎年恒例の応援手作り旗を配布し、沿道では道下旗を掲げ声援を送りました。



毎年、婦人会のみなさんが豚汁作りをしています。
走って疲れて帰ってくるランナーの皆さんに笑顔と美味しい豚汁で労っていました。

高齢者学級 開講式&いきいき交通安全教室 H30. 4. 19



年 間 予 定 表

4/19	交通安全教室	9/14	パークゴルフ
5/15	健康講座	10/25	医学講座
6/6	歴史講座	11/13	教養講座
7/24	童謡・歌唱教室	2/14	市政を聴く
8/17	健康講座	3/14	健康講座

女性学級 開講式&花壇づくり H30. 4. 29



年 間 予 定 表

4月	花壇づくり	10月	手芸教室
5月	手芸教室	11月	健康料理教室
7月	伝統芸能教室	12月	しめ縄作り
8月	祭りに参加	2月	フラワーアレンジメント
9月	健康ウォーキング	3月	お菓子作り



道 下 地 区 振 興 協 議 会

平成30年度 予算報告

収入の部

項 目	H30予算
ま ち づ くり 交 付 金	4,090,000
住 民 協 力 金	1,480,000
敬 老 会 助 成 金	60,000
体 育 祭 広 告 料	440,000
文 化 祭 売 上 金	170,000
雑 収 入	167
繰 越 金	1,299,833
合 計	7,540,000

支出の部

項 目	H30予算
敬 老 会	580,000
魚 津 ま つ り 街 流 し	270,000
体 育 祭	660,000
文 化 祭	550,000
体 育 振 興 会 助 成 金	240,000
ス ポ ー ツ 行 事	30,000
道 下 ・ 経 田 交 流 事 業	100,000
防 災 マ ッ プ 作 成 事 業	200,000
防 犯 灯 L E D 化 支 援 事 業	20,000
市 民 バ ス 利 用 促 進 事 業	100,000
地 区 振 興 計 画 策 定 事 業	100,000
地 域 振 興 事 業	500,000
公 民 館 事 業 助 成 金	650,000
負 担 金	10,000
自 治 (町 内) 会 活 動 費	1,300,000
役 員 活 動 費	260,000
事 務 局 補 助 員 活 動 費	70,000
広 報 活 動 費	370,000
研 修 費	60,000
会 議 費 ・ 事 務 費	50,000
積 立 金	500,000
備 品 費	465,000
諸 費	80,000
予 備 費	375,000
合 計	7,540,000

平成29年度 決算報告

収入の部

項 目	H29決算
ま ち づ くり 交 付 金	4,076,000
住 民 協 力 金	1,484,082
敬 老 会 助 成 金	110,000
体 育 祭 広 告 料	439,000
文 化 祭 売 上 金	191,500
雑 収 入	70,035
繰 越 金	1,060,191
合 計	7,430,808

支出の部

項 目	H29決算
敬 老 会	448,260
体 育 祭	599,589
体 育 振 興 事 業 助 成 金	240,000
ス ポ ー ツ 行 事 (体 育 振 興 会)	0
文 化 祭	435,341
防 災 マ ッ プ 作 成 事 業	200,000
蝶 六 街 流 し 参 加 事 業	240,730
市 民 バ ス 利 用 促 進 事 業	100,000
地 域 振 興 計 画 策 定 事 業	63,397
地 域 振 興 事 業	278,803
道 下 ・ 経 田 地 区 共 催 事 業	2,880
公 民 館 事 業 助 成 金	600,000
役 員 等 活 動 費	260,000
自 治 会 活 動 費	1,258,180
研 修 費	4,000
書 記 指 導 員 活 動 費	70,000
広 報 活 動 費	309,096
負 担 金	10,000
会 議 費 ・ 事 務 費	42,528
積 立 金	800,000
備 品 費	147,081
諸 費	21,090
合 計	6,130,975

事 業 計 画

1. 四大会事の実施

道下地区敬老会 6月3日(日)

主管:社会福祉協議会
時間 午前9:45～
会場 道下小学校
体育館

たくさんのご出席を
お待ちしております！

じゃんといこい魚津祭り 蝶六街流し 8月5日(日)

主管:総務部会

**チームみちした
踊り手募集！**

道下地区体育祭 10月7日(日)

主管:体育振興会
時間 午前9:00～
会場 ありそドーム

(晴天時も
ありそドームです)

道下ふれあい文化祭 11月10日(土) 11日(日)

主管:文化振興会
会場 道下公民館
北鬼江会館前広場

作品大募集！

2. その他の事業

- (1) 道下・経田地区共催事業 (2) 道下地区振興計画の策定 (3) 防災訓練の実施
(4) 体育推進事業の実施 (5) 「道下だより」等の作成 (6/1、1/1)

地 区 名	区 長	体育祭実行委員	体育推進委員	文化祭推進委員	防 犯 組 合	環境保健衛生推進員	福祉推進委員
新 役 員 の み な さ ま よ ろ し く お ね が い し ま す ！	(区長会長) 広 浜 比佐夫 (副会長) 伊 多 恒 人 (会 計) 髪 口 啓 輔 (監 査) 本 吉 正	体育振興会役員 (会 長) 島 崎 博 之 (副会長) 伊 藤 範 彦 山 城 美和子 寺 田 行 男 (事務局) 小 黒 健太郎 寺 田 淑 人 狐 塚 智 美 石 浦 健 介	文化振興会役員 (会 長) 田 中 源 三 (副会長) 青 山 芳 枝 川 戸 真 二 (書 記) 木 下 純 一 室 口 日 出 (会 計) 田 村 紀 明 (監 事) 小 森 明 文	(組合長) 木 内 清 光 (副組合長) 原 武 雄 古 川 至 (書 記) 石 垣 健 一 (会 計) 木 内 一 治 (会計監査) 山 田 修 一	(会 長) 浅 生 修 (副会長) 窪 田 幸 二 (会 計) 後 藤 清 一 (監 事) 田 村 紀 明		
岡 仏 田	谷 真 人	榎 木 孝 司	三 谷 悌 亨 櫻 坂 治 司	種 田 伸 介	濱 元 剛 司	小 川 隆 一	窪 田 美 雪 新 浜 謙 治 樫 木 孝 司
岡 仏 田 2	関 口 等	宮ヶ丁 陽 治	岡 本 昇 三 伊 藤 真知子	関 口 等 治 宮ヶ丁 陽 治	浦 島 幸 信	得 道 みづ子	高 岸 薫
仏 田	高 林 忠 雄	山 瀬 敬	青 山 正 二 石 原 要 一	原 俊 男	石 川 明 来	山 瀬 健 二	浜 藤 輝 里 大 原 美 幸
仏 又	伊 多 恒 人	伊 多 恒 人	伊 多 恒 人	伊 多 恒 人	伊 多 恒 人	伊 多 恒 人	伊 多 恒 人
青 島 1	久 保 隆 範	中 嶋 隆 二	丸 田 祐 一 辻 直 樹	久 保 隆 範	久 保 隆 範	田 村 紀 明 辻 義 春	中 田 正 保 中 嶋 隆 二 前 山 吉 寛
青 島 2	成 瀬 智 哉	高 本 清 二	大 坪 裕 也 浜 岸 由 加子	成 瀬 智 哉	荒 俣 正 明	後 藤 清 一	渡 部 桑 広 高 桑 信
青 島 3	先 名 明	橋 本 貢	酒 井 亮 二 谷 崎 麻 美	先 名 明 利 浦 親 利	紙 尾 貞 則 横 石 誠	浦 親 利 葉 勢 正 之	小 黒 圭 介 山 崎 精 二 大 崎 勇
青 島 新 町	天 野 真由美	小 坂 信 幸	澤 田 良	天 野 真由美	天 野 真由美	浅 生 修	小 林 弘 典
友 栄 住 宅	濱 田 誠				松 島 幸 美 楽 山 祥 子	山 本 真佐子	野 村 柳 子
北 中	寺 田 幸 一		吉 田 昌 弘 細 田 昇 春 大 崎 政 春	細 田 富美男	大 畑 正 治	大 畑 正 治	大 畑 正 治
北 中 新	増 田 秀 明	窪 田 伸 二	長谷川 守 嗣 石 原 義 嗣	長谷川 竜 一	藤 原 雪 枝 寺 本 輝 世	有 磯 明	有 磯 明
下 道	吉 崎 輝 夫	荒 木 剣	栃 谷 浩 二 富 川 博	牧 田 正 三	野 坂 博 和	窪 田 幸 二	川 上 正 夫
荒 磯	松 田 芳 明 本 吉 正	矢 部 貴 之 本 吉 正	矢 部 貴 之 三 村 幸 隆 谷 本 吉 正	矢 部 貴 之 谷 隆 司	福 島 智 美 朝 野 雅 仁 本 吉 正	田 中 悦 久 家 清	高 口 照 雪 元 由 武 雄
北 鬼 江 1	滝 本 雄 二		芝 忠 司	山 本 利 正	滝 本 雄 二	滝 本 雄 二	滝 本 美 樹 浅 生 律 子 山 田 敬 一 山 田 睦 美
北 鬼 江 2	大 崎 章 博	青 木 真由美	成 瀬 二 郎	大 崎 恭 子	植 木 和 彦 大 崎 晴 夫	大 崎 章 博	本 元 圭 子 本 元 弘
北 鬼 江 3	広 浜 比佐夫	河 西 正 敏	大 崎 悠 矢 水 口 聡 一 古 川 優	本 元 弘	柳 沢 弥 一	広 浜 比佐夫	本 元 圭 子 本 元 弘
釈 迦 堂	大 島 良 弘	森 内 亮 輔	大 嶋 儀 一 森 内 梅 照	大 島 良 弘	大 嶋 伸 二	大 島 良 弘	森 内 順 子 森 内 りつ子
本 新	加 藤 昇	眞 岩 謙 二	加 藤 昇 基 加 藤 雅 浩 上 野 浩 司 平 野 園 子 中 野 祐 洋	古 川 至	加 藤 忠 雄	永 井 順 子	加 藤 美 鈴 黒 田 里 美 加 藤 章 子
日 力 社 宅	髪 口 啓 輔	岩 間 健 太	谷 口 正 法	堀 田 瑛	三 田 悠 史		
磯 路	加 島 尚 弘	金 和 諭	平 野 園 子	平 野 園 子	松 原 信 子 重 杉 豪	金 和 恵 子	加 島 トシ子
小 川 田 住 宅	水 口 勇			金 和 恵 子	水 口 勇	金 和 恵 子	
道 下 住 宅	西 本 千 恵	清水レベッカ	清水レベッカ	甲 野 洋 子	淵 田 由加利	阪 本 真由美	西 本 千 恵

● 道下地区振興協議会役員

会 長	大 崎 男	事務局長	吉 田 千恵子	評 議 員	高 瀬 清 一		天 野 真 由 美
副 会 長	広 浜 比佐夫		舟 山 木 里加子		金 物 生 森 本 内 岸 口 林 多 保 瀬 名		濱 田 幸 秀 輝 芳 雄 章 良 啓 尚 千
理 事	長谷川 宗 一 明 美 隆 稔 之 二 枝	顧 問	石 木 加 本 山 中 寺 水 八 倉 葉 勢 森 本		瀬 物 生 森 本 内 岸 口 林 多 保 瀬 名		田 崎 本 崎 島 藤 口 島 口 本
監 事	小 森 明 文 正		八 倉 葉 勢 森 本		清 正 幸 清 芳 真 忠 恒 隆 智		
事務局長	木 下 英 暖						

● 魚津市消防団道下分団

分 団 長	山 本 茂
副分団長	本 元 久 昭
部 長	加 藤 正 隆 勉 豊 和
班 長	寺 崎 博 文 貴 誠 慎 一 志 志 謙 介

● 道下自主防災会

会 長	川 戸 真 二	第4ブロック長	久 保 隆 範
副 会 長	西 野 宗 司	第5ブロック長	松 田 芳 明
本部情報部長	広 浜 比 佐 夫	第6ブロック長	大 崎 章 博
本部情報副部長	辻 利 彦	第7ブロック長	加 藤 昇 勇 明 美 隆
総務・会計	本 田 恵 子	連絡・情報班	大 崎 元 義 明 美 隆
監 査 役	山 田 敬 一	消 火 班	松 本 明 夫
防災委員	金 森 秀 夫	救出・救護班	木 内 清 光
	川 岸 芳 雄	避難・誘導班	北 村 稔
	山 本 茂 彦 実 博 一 賀 子 順 子	給食・給水班	青 山 芳 枝
第1ブロック長	関 口 等	顧 問	寺 崎 孝 洋 中 瀬 淑 美 水 田 万 輝 子 八 倉 卷 正 臣
第2ブロック長	吉 崎 輝 夫		
第3ブロック長	先 名 明		

● 道下地区社会福祉協議会

会 長	北 村 稔
副 会 長	小 森 明 文 真 知 子
事務局長	木 下 純 一
会 計	舟 木 里加子
理 事	木 下 栄 治 輔 裕 子 恵 子 比 佐 夫 正 男 清 作 暢 三 二 之 枝 修 光 雄 子 幸 子 と し み 千 恵 子 宗 一 恵 子 裕 司 恭 子 誠 夫 健 伸 昭 ち あ き 恵 子 紀 子
相 談 役	葉 勢 森 正 之
監 事	加 藤 貴 宏 隆 八 倉 卷
参 与	本 元 義 明 勇 大 崎 原 仁 美

● 道下婦人会

会 長	青 山 芳 枝
副 会 長	山 城 美 和 子 蔵 谷 初 乃 小 森 幸 子
書 記	寺 田 千 鶴 子 寺 田 晴 美
会 計	吉 田 千 恵 子 金 三 津 千 恵 子
監 査	川 岸 律 子 谷 島 紀 子
女 性 級	岡 崎 香 武 田 啓 子 寺 田 光 子 河 崎 洋 子 寺 田 千 鶴 子 金 三 津 千 恵 子 川 岸 照 子
道下婦人会では、年間を通して会員を募集しています。どなたでも誘い合って参加してください。	
連絡先 090-6275-5364 (青山)	

● 道下校下防犯組合役員

組 合 長	木 内 清 光
副組合長	原 武 雄 至
書 記	石 垣 健 一
会 計	木 内 一 治
会計委員	山 田 修 一
連絡所員	浦 田 富 治 朝 野 雄 悦

● 道下老人クラブ連合会役員

会 長	金 物 正 男
副 会 長	古 川 清 作 扇 谷 和 暢
理 事	森 内 貞 男 寺 崎 和 郎 正 晃 正
会 計	森 内 貞 男
監 事	寺 崎 勤
幹 事 員	葉 勢 森 正 之

● 交通安全母の会

会 長	吉 田 千 恵 子
補 佐	青 山 芳 枝

● 道下地区民生委員
児童委員協議会

委 員	担 当
長谷川 宗 一	岡 仏 田 区 岡 仏 田 2 区
小 森 明 文	仏 田 区 磯 路 区 仏 又 区 小 川 田 区 下 道 区
金 和 恵 子	青 島 1 区 青 島 2 区 青 島 新 町 区 青 島 3 区
木 下 栄 治	北 中 区 友 栄 区 北 中 新 区 荒 磯 区
東 條 誠	高 畠 区 北 鬼 江 1 区
金 森 秀 夫	大 崎 恭 子 北 鬼 江 2 区 北 鬼 江 3 区 道 下 住 宅 区
石 崎 健	積 迦 堂 区 本 新 区
菅 野 裕 司	主 任 児 童 委 員
大 崎 恭 子	
木 下 純 一	
大 嶋 哲 伸	
石 川 昭	
藤 田 ち あ き 舟 木 里 加 子	



道 下 公 民 館

平成30年度 予算報告

平成29年度 決算報告

＜ 公民館運営審議委員 ＞

会 長
田 中 源 三 道下地区文化振興会長

委 員
松 原 仁 美 道下小学校長

新 長谷川宗一 道下振興協会理事長

新 大崎 勇 道下地区振興協議会長

新 広浜比佐夫 道下地区区長会長

北村 稔 道下地区社会福祉協議会長

青 山 芳 枝 道下婦人会長

葉勢森正之 道下高齢者学級長

小 森 幸 子 有識者

八倉巻 隆 道下小学校育成会長

＜ 公 民 館 職 員 ＞

本元 義明 館 長

加藤 貴宏 主 事

本田 恵子 指 導 員

山本 紀子 書 記

松林 由香 事務補助員



収入の部

(単位：円)

項 目		30年度予算
委国 託金県	土曜学習推進事業	273,000
	小 計	273,000
市交付金	地域異世代交流事業	248,000
	高齢者学級	80,000
	女性学級	120,000
	小 計	448,000
自主財源	道下地区振興協議会助成金	650,000
	道下振興協会助成金	300,000
	雑 収 入	58,703
	繰 越 金	354,947
	小 計	1,363,650
合 計		2,084,650

支出の部

(単位：円)

項 目		30年度予算
事 業 費	土曜学習推進事業	273,000
	地域異世代交流事業	248,000
	高齢者学級	80,000
	女性学級	120,000
	子ども活動助成金	100,000
	広報活動費	30,000
	研修活動費	50,000
	小 計	901,000
運 営 費	会議費	5,000
	会務費	20,000
	通信費	10,000
	備品費	230,000
	修繕費	200,000
	光熱費	50,000
	消耗品費	310,000
	負担金	65,000
	保険料	86,650
	書記指導員勤続謝金積立金	20,000
	創立70周年記念事業積立	70,000
	雑 費	92,000
	予 備 費	25,000
	小 計	1,183,650
合 計		2,084,650

収入の部

(単位：円)

項 目		29年度予算	29年度決算
委国 託金県	土曜学習推進事業	350,000	350,000
	小 計	350,000	350,000
市交付金	地域異世代交流事業	248,000	248,000
	高齢者学級	80,000	80,000
	女性学級	150,000	150,000
	小 計	478,000	478,000
自主財源	道下地区振興協議会助成金	600,000	600,000
	道下振興協会助成金	350,000	350,000
	雑 収 入	50,550	63,362
	繰 越 金	181,450	181,450
	小 計	1,182,000	1,194,812
合 計		2,010,000	2,022,812

支出の部

(単位：円)

項 目		29年度予算	29年度決算
事 業 費	土曜学習推進事業	350,000	350,000
	地域異世代交流事業	248,000	248,000
	高齢者学級	80,000	80,000
	女性学級	150,000	150,000
	子ども活動助成金	50,000	50,000
	広報活動費	30,000	10,000
	研修活動費	50,000	17,150
	小 計	958,000	905,150
運 営 費	会議費	5,000	0
	会務費	20,000	0
	通信費	10,000	4,320
	備品費	230,000	212,830
	修繕費	50,000	0
	光熱費	50,000	0
	消耗品費	331,200	278,515
	負担金	65,000	50,000
	保険料	83,800	86,650
	書記指導員勤続謝金積立金	20,000	20,000
	創立70周年記念事業積立	70,000	70,000
	雑 費	92,000	40,400
	予 備 費	25,000	0
	小 計	1,052,000	762,715
合 計		2,010,000	1,667,865

＜ 積 立 金 ＞

区 分	28年度末 現在額	29年度中増減		29年度末 現在額
		増	減	
書記指導員勤続謝金積立金	70,044	20,000	0	90,044
創立70周年記念事業積立	210,024	70,002	0	280,026

収入合計 － 支出合計 ＝ 次年度繰越金
2,022,812－1,667,865＝ 354,947

道下地区の人口

(平成 30 年5月1日現在)

男 2,979 人 (+12)

女 3,109 人 (- 2)

計 6,088 人 (+15)

世帯 2,494 世帯(+33)

※かっこ内は前号対比

3 月 28 日から 30 日に
群馬県高崎アリーナで、
第 49 回全国大会が開催さ
れました。ミニバスケッ
トボールチーム「魚津 G
R A C E S T A R S」
には、当時、道下小学校
6 年生の窪田羽杏さんが
所属しており、活躍され
ました。



◆ 詩吟神風流
新年全国コンクール
決勝大会(東京都)
一般の部
二位入賞 浅生 正風 氏
◆ 自治体消防 70 周年記念
富山県防火・防災推進大会
特別表彰
道下地区自主防災会

受賞
おめでとう
ございます